官報

第八千五百七十二號

明治四十五年一月十九日　金曜日

印刷局

○省令

大藏省令第二號

明治四十二年三月大藏省令第十一號中左ノ通改正シ明治四十五年一月二十日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十九日　大藏大臣　山本達雄

專賣支局管轄區域表中

(イ)三春專賣支局ノ欄東白川郡ノ下「(豐里村石井村高城村笹原村)」ヲ「(豐里村石井村高城村笹原村常豐村近津村山岡村ヲ除ク)」ヲ「(鮫川村竹貫村宮本村)」ニ改ム

(ロ)水戸專賣支局ノ欄東白川郡ノ下「(豐里村石井村高城村笹原村常豐村近津村山岡村)」ヲ「(鮫川村竹貫村宮本村ヲ除ク)」ニ改ム

專賣支局出張所名稱位置中

名古屋專賣支局ノ欄濱松出張所ノ項「靜岡縣濱名郡濱松町」ヲ「靜岡縣濱松市」ニ改ム

專賣局製造所支所名稱位置中

專賣局見附製造所ノ欄濱松支所ノ項「靜岡縣濱名郡濱松町」ヲ「靜岡縣濱松市」ニ改ム

專賣官吏派出所名稱位置(一)中

鹿兒島專賣支局ノ欄八重山專賣官吏派出所ノ項「沖繩縣八重山郡大濱村」ヲ「沖繩縣八重山郡登野城」ニ改ム

○府令

關東都督府令第二號

明治四十年十一月府令第六十七號囚人及刑事被告人押送規則中左ノ通改正ス

明治四十五年一月十二日　關東都督　子爵大島義昌

「囚人」ヲ「受刑者「韓國」ヲ「朝鮮」ニ改ム

第一條第二項中內地ノ下ニ「樺太」ヲ加ヘ同項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

帝國ノ領事裁判權ヲ行フ地域ニ押送スヘキ者ハ交通ノ便宜ニ從ヒ第一項又ハ第二項ニ依リ押送スヘシ

第二條中「內地、臺灣又ハ韓國ニ」ヲ「前條第二項ニ依リ」ニ改ム

○訓令

朝鮮總督府訓令第九十二號

結數連名簿取扱手續左ノ通定ム

明治四十四年十二月二十九日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

結數連名簿取扱手續

第一條　結數連名簿ハ第一號樣式ニ依リ之ヲ調製シ其ノ加除訂正ハ第二號樣式ニ依ルヘシ

面ニ備フル結數連名簿ニ付テモ亦前項ノ規定ニ依ラシムヘシ

第二條　府尹又ハ郡守ハ臨時面備付ノ結數連名簿ヲ查閱シ加除訂正ノ脫漏誤記等ナキヲ期スヘシ

前項ノ查閱ヲ了シタルトキハ結數連名簿ニ添附シタル別紙ニ其ノ年月日及注意ヲ與ヘタル事項ヲ記載シ主任者之ニ捺印スヘシ

第三條　府尹又ハ郡守ハ每年九月末日迄ニ面長ヲシテ結數連名簿登錄事項ノ異動ヲ實地ト照合シ其ノ加除訂正ノ遺漏等ナキヤヲ調查セシムヘシ

第四條　面長前條ノ調查ヲ了シタルトキハ每年十月末日迄ニ面備付ノ結數連名簿ヲ府郡備付ノ結數連名簿ニ照合セシムヘシ

第五條　府尹又ハ郡守前條ノ照合ヲ了シタルトキハ遲滯ナク其ノ狀況ヲ道長官ニ報告スヘシ

第六條　府尹又ハ郡守土地ニ關スル證明ノ申請ヲ受理シタルトキハ之ヲ結數連名簿ニ照合スヘシ

照合ニ依リ結數連名簿ニ登錄ナキモノ又ハ登錄事項ヲ誤謬ナリト認メタルモノアルトキハ量案文記其ノ他ノ證憑書類ニ依リ調查シ尙必要アルトキハ實地ヲ調查シタル後結數連名簿ニ登錄シ又ハ之ヲ訂正スヘシ

第七條　前條ノ照合ヲ了シタルトキハ府、郡ニ保存スヘキ契約書又ハ申請書ノ餘白ニ「結數連名簿照合濟」ト朱記シ主任者捺印スヘシ

第八條　土地所有權ノ移轉ヲ證明シタルトキハ直ニ結數連名簿ヲ訂正スヘシ

第九條　結數連名簿規則第二條乃至第五條及第七條ノ申告ヲ受理シタルトキハ證憑書類等ニ依リ調查シ結數連名簿ヲ訂正スヘシ

第十條　結數連名簿規則第六條第一號及第四號ノ申告ヲ受理シタルトキハ直ニ結數連名簿ニ登錄スヘシ

本文

8572

第十一條　結數違名簿規則第六條第二號及第三號ノ申告ヲ受理シタルトキハ實地ヲ檢査シ附近類地ニ比準シ其ノ結數及結價ヲ決定スヘシ

前項ニ依リ結數及結價ヲ決定シタルトキハ之ヲ申告者ニ通知シ且結數違名簿ニ登錄スヘシ

第十二條　結數違名簿規則第二條及第六條ノ申告書ニ添附シタル證憑書類ハ府尹又ハ郡守檢閱ノ上之ヲ申告者ニ還付スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ書類ノ種類名稱及其ノ通數ヲ申告書ノ餘白ニ記入シ置クヘシ

第十三條　結數違名簿ニ登錄シタル土地ヲ官有ト爲シ又ハ官用、公用若ハ公共ノ用ニ供シタル旨主務官廳、管理者若ハ所有者ヨリ通知又ハ申請アリタルトキハ之カ調査ヲ爲シタル後地稅免除ノ取扱ヲ爲シ第三號樣式ノ免稅地整理簿ニ移記スヘシ

第十四條　結數違名簿ニ登錄シタル土地荒地ト爲リ地稅ヲ免除シタルトキハ第四號樣式ノ荒地整理簿ニ移記スヘシ

第十五條　結數違名簿又ハ荒地整理簿ニ登錄シタル土地川、海、湖水トナリ原形ニ復シ難シト認メタルモノアルトキハ結數違名簿又ハ荒地整理簿ヨリ之ヲ削除スヘシ

第十六條　左ニ揭ク場合ニ於テハ府尹又ハ郡守ハ實地檢査ヲ爲スヘシ

一　有稅地成（關聖水面ノ理立官有地ノ撥下又ハ譲渡等ニ依リ地稅ヲ課スヘキ土地トナリタルモノ）

二　免稅地成（官用、公用又ハ公共ノ用ニ供シタル爲メ地稅ヲ免スヘキ土地トナリタルモノ）

三　荒地成（護砂浦築等ニ依リ地稅ヲ免スヘキ土地トナリタルモノ）

四　荒地ヲ還起シタルトキ

五　公用又ハ公共用ヲ廢止シタルトキ

六　川成、海成、湖水成

第十七條　前條ノ規定ニ依リ實地檢査ヲ爲ス場合ニ於テハ申告者又ハ其ノ代理者ヲ立會セシメ且檢査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ關係官廳員、面長若ハ其ノ他ノ者ヲシテ立會セシムヘシ

第十八條　實地檢査ハ每年四月ヨリ七月迄ノ間ニ於テ之ヲ執行スヘシ但シ臨時檢査ノ必要ヲ生シタルモノニ付テハ其ノ時時執行スヘシ

第十九條　實地檢査員ハ二名以上ヲ以テ一組トシ內一名ハ必ス判任官ヲ以テ之ニ充ツヘシ

第二十條　實地檢査ヲ執行セムトスルトキハ遲クモ五日前檢査ノ月日及立會ヲ要スヘキ者ノ氏名ヲ土地所在ノ面ニ通知スヘシ

第二十一條　實地ヲ檢査スルトキハ檢査スヘキ土地附近ノ地押ヲ爲シ目的地ノ認定ヲ誤ラサルコトヲ期スヘシ

第二十二條　檢査員實地檢査ヲ了シタルトキハ土地ノ位置、地味ノ肥瘠收益多寡被害ノ狀況、地力回復ノ難易結數及結價ノ查案方法等ヲ記載シタル檢査調書ヲ作リ府尹又ハ郡守ニ提出スヘシ

前項ノ檢査調書ハ之ヲ別ニ編綴シ置クヘシ

第二十三條　結數違名簿規則第六條第二號及第三號ノ申告ヲ受理シタルトキハ實地ヲ檢査シ附近類地ニ比準シ其ノ結數及結價ヲ決定スヘシ

前項ニ依リ結數及結價ヲ決定シタルトキハ之ヲ申告者ニ通知シ且結數違名簿ニ登錄スヘシ

第二十二條　結數違名簿規則第二條及第六條ノ申告書ニ添附シタル證憑書類ハ府尹又ハ郡守檢閱ノ上之ヲ申告者ニ還付スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ書類ノ種類名稱及其ノ通數ヲ申告書ノ餘白ニ記入シ置クヘシ

第二十三條　結數違名簿ニ登錄シタル土地ヲ官有ト爲シ又ハ官用、公用若ハ公共ノ用ニ供シタル旨主務官廳、管理者若ハ所有者ヨリ通知又ハ申請アリタルトキハ之カ調査ヲ爲シタル後地稅免除ノ取扱ヲ爲シ第三號樣式ノ免稅地整理簿ニ移記スヘシ

第二十四條　結數違名簿ニ登錄シタル土地ヲ官有ト爲シ又ハ官用、公用若ハ公共ノ用ニ供シタル旨主務官廳、管理者若ハ所有者ヨリ通知又ハ申請アリタルトキハ之カ調査ヲ爲シタル後地稅免除ノ取扱ヲ爲シ第三號樣式ノ免稅地整理簿ニ移記スヘシ

第二十五條　府、郡備付ノ結數違名簿ニ登錄シタル土地荒地ト爲リ地稅ヲ免除シタルトキハ其ノ郡度第五號樣式ニ依リ面ニ通知シ而備付ノ結數違名簿ニ登錄シ又ハ登錄事項ヲ訂正セシムヘシ

第二十六條　結數違名簿ニ登錄シタル又ハ其ノ登錄事項ヲ訂正シタルトキハ契約書申請書、申告書通知書又ハ檢查書ノ餘白ニ左記樣式ノ印ヲ押捺シ當該事項ノ整理ヲ爲シ主任者之ニ捺印スヘシ

結數違名簿加除訂正

地稅地集計簿加除訂正

免稅地整理簿加除訂正

荒地整理簿加除訂正

面通知

第二十七條　府、郡ハ第六號樣式ノ課稅地集計簿ヲ調製シ異動ノ都度之ヲ加除訂正シ常ニ結數違名簿トノ符合ヲ認メ現在ノ課稅結數ヲ明カニナラシムヘシ

第二十八條　結數違名簿ノ集計違算結數及稅額ノ誤記脫漏又ハ違算ヲ發見シ加除訂正ヲ要スル場合ハ其ノ理由ヲ記載シタル決議書ヲ作成シ之ニ依リ處理スヘシ

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號樣式

表

結數違名簿

「何」府（郡）「何」面

（用紙美濃半紙縱）

納稅管理人	住所	氏名
「何」里（洞）何某	「何」町「何」里（洞）「何」府（郡）「何」町「何」里（洞）	『他面ニ在ル例』『他府（郡）ニ在ル例』 何某

土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	稅額	摘要
「何」里（洞）「何」員（坪）	天一番	二ヶ落		結	圓	
「何」里（洞）	地五宅地（五升落）			結	圓	
「何」里（洞）「何」員（坪）	八一二	田	一日耕			
計						

備考

一　本簿ハ地目及事由別ニ掲記スヘシ

二　稅額ハ每所有者ノ合計結數ニ結價ヲ乘シ算出スヘシ

三　本簿ハ每册ノ卷首ニ土地所有者ノ氏名ヲ記載シタル索引ヲ附スヘシ

四　本簿ハ每册ニ土地所有者ノ住所ヲ記載スヘシ

五　本加除例ニ揭記セサルモノニ付テハ本例ニ準シ適當箇所ニ記載スヘシ

第二號樣式（何（里（洞））

納稅管理人

住所　「何」町「何」里（洞）「何」番地　「何」府（郡）「何」町「何」里（洞）『他面ニ在ル例』『他府（郡）ニ在ル例』

氏名　「何」某

地目變換ノ例	土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	稅額	備考
「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓		
免稅地成ノ例	「何」里（洞）「何」員（坪）	五田	五升落		圓		
有稅地成ノ例	「何」里（洞）「何」員（坪）八一二番		一日耕		圓		
荒地成ノ例	「何」里（洞）「何」員（坪）八一二番		一日荒		圓		
課稅訂正ノ例	「何」里（洞）「何」員（坪）八一二番		一日荒		圓		

土地合併ノ例	土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	稅額	備考
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓	
	「何」里（洞）「何」員（坪）九一二番		一日荒		結	圓	
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓	

土地分割ノ例（二筆ノ分割ノ場合）	土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	稅額	備考
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓	
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番ノ一		二ヶ落		結	圓	
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番ノ二		二ヶ落		結	圓	

賣買ノ例	土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	稅額	備考
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓	
	「何」里（洞）「何」員（坪）天一番		二ヶ落		結	圓	

備考

一　異動ノ加除訂正ヲ爲シタルトキハ其ノ箇所ニ主任者捺印スヘシ

二　共有ノ場合ハ式ノ如ク朱ヲ以テ二重線ヲ施スヘシ

三　免稅地成及荒地成ニ在リテハ處分認可ノ日ヲ以テ本簿ヲ整理スヘシ

四　分合集地目變換等土地所有者ノ申告ニ係ルモノハ其ノ申告書ニ記載アル日ヲ以テ本簿ヲ整理スヘシ

五　本加除例ニ揭記セサルモノニ付テハ本例ニ準シ適當箇所ニ記載スヘシ

第三號樣式（用紙美濃紙）

「何」面

摘要	處分年月日	事由	結數	稅額	備考
明治「何」年「何」月「何」日ヨリ同年「何」月「何」日宅地ヨリ同年「何」月「何」日使用廢止ニ付（明治「何」年十二月三十一日現在	明治「何」年六月三十日現在		結		

備考

一　本簿ハ地目及事由別ニ掲記スヘシ

二　使用廢止其ノ他ノ事由ニ依リ地稅ノ賦課スル土地トナリタルモノアルトキハ朱書スヘシ

三　事由欄ニ記載スヘキ種目ハ左ノ如シ

官有地、官用地、公有地、公共用地、公共ノ他

四　摘要欄ノ年月日ハ結數違名簿ヨリ除外シタル年月日ヲ、處分年月日欄ニハ認可ノ年月日ヲ記入スヘシ

五　本樣式ニ準シ來尼ニ府（郡）宛由別計及府（郡）計ヲ附スヘシ

第四號樣式（用紙美濃紙）

「何」面

住所	氏名
「何」町「何」里（洞）『他面ニ在ル例』「何」府（郡）「何」町「何」里（洞）『他府（郡）ニ在ル例』	何某

土地ノ所在	字番號	地目	面積	結數	免除處分年月日	摘要
「何」里（洞）「何」員（坪）	人三番	二ヶ落		結	「何」年「何」月「何」日	石砂入（山崩又ハ何何年還起見込

備考
一　本簿ハ面毎ニ口座ヲ設ケ記載スヘシ
二　摘要欄ニハ被害ノ狀況及還起スヘキ見込ノ年ヲ記載スヘシ
三　各面ノ末尾ニ面（府（郡）ノ末尾ニ府（郡）ノ結數及稅額ノ合計ヲ附スヘシ

第五號樣式（用紙半紙半截）

明治「何」年「何」月「何」日

「何」府（郡）廳印

「何」面長宛

左記ノ通結數連名簿ノ登錄（加除訂正）ノ要シ候ニ付通知ス

里（洞）名	區別	字番號	地目	面積	結數	結假	所有者住所氏名	異動年月日由
	舊				結	圓		
	新							
	舊							
	新							
	舊							
	新							
	舊							
	新							
	舊							
	新							
	舊							
	新							

備考
一　新ニ結數連名簿ニ登錄スルモノハ習ノ欄ニ斜線ヲ施スヘシ
二　同一人ニシテ數十筆ノ異動アリ新舊ノ地目以下同一ナル場合ニハ字番號欄ニ何ノ何番外何筆トシ面積結數稅額ハ其ノ合計ヲ記載シ別ニ地番號表ヲ調製添附スルモ妨ケナシ
三　所有者ノ住所ハ土地所在ノ里（洞）ト異ナル場合ニ限リ記載シ其ノ面ノ同一ナルトキハ府（郡）面名並ノ府（郡）ノ同一ナルトキハ府（郡）名ヲ省略スヘシ

第六號樣式（用紙美濃紙）

結假「何」圓ノ部

「何」面

摘要	結數	稅額	分納額 第一期	第二期
明治「何」年「何」月「何」日現在	結	圓		
同年「何」月「何」日新起墾	結			
同年「何」月「何」日墾結發見	結			
明治「何」年六月三十日現在	結			
同年「何」月「何」日鐵道地成	結			
明治「何」年十二月三十一日現在	結			

備考
一　本簿ハ結假ノ異ナル毎ニ口座ヲ設ケ登錄スヘシ
二　稅額ハ納期毎ニ現在額ヲ整理スヘシ但シ六月三十日及十二月三十一日現在稅額ハ結數ニ結假ヲ乘シタルモノヲ揭記スヘシ
三　未定假及未定數ノモノアルトキハ別ニ口座ヲ設ケ登錄スヘシ
四　減額ニ係ルモノハ總テ朱書スヘシ
五　本樣式ニ準シ末尾ニ面計結假別府（郡）計ヲ附スヘシ

朝鮮總督府訓令第九十三號

朝鮮總督府監獄書類保存規程左ノ通定ム

明治四十四年十二月二十九日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

朝鮮總督府監獄書類保存規程

第一條　完結書類ハ左ノ三種ニ分チ之ヲ保存スヘシ
甲部書類　永久保存
乙部書類　十年保存
丙部書類　三年保存

第二條　書類ハ左ノ事項ニ分類スヘシ
一　吏員
二　名籍
三　統計
四　會計
五　領置
六　敎誨及敎育
七　衞生及醫療
八　拘禁及戒護
九　作業
十　營繕
十一　用度
十二　給養
十三　釋放及死亡
十四　指紋
十五　雜件

祕密文書ハ前條ノ種別ニ從ヒ便宜相當ノ分類ヲ爲スヘシ

第三條　書類編製ノ方法ハ曆年ヲ以テ分界トシ前條ノ分類ニ從ヒ類別收綴スヘシ但シ會計ニ關スル書類ハ會計年度ヲ以テ分界トス

編綴書類ニ附屬スル繪畫書翰附圖等ノ類ハ別輯トシテ編綴スルコトヲ得

繼續事業又ハ一事件ニシテ夥多ノ文書アルモノハ一件書類トシテ編綴スルコトヲ得

各部書類ハ厚キ表紙ヲ用ヒ其ノ分類ノ番號、類名及編製ノ年次ヲ記載シ且件名丁數ヲ記載シタル目錄ヲ附スヘシ

同一文書ニシテ二類以上ニ涉リ分割シ難キモノハ一類ニ其ノ原本ヲ編綴シ他ノ一類ニハ其ノ所在ヲ目錄中ニ記載スヘシ

指紋原紙ハ編綴スルヲ要セス數字順ニ從ヒ便宜數箇ニ區劃シタル棚ニ整頓スヘシ

第四條　前條ニ依リ成冊ト爲シタルモノハ公文目錄ヲ設ケ之ニ登錄スヘシ

第五條　保存期間ハ其ノ完結シタル翌年ヨリ起算ス

保存期間ヲ經過シタル書類ハ典獄又ハ分監長ニ於テ之ヲ點檢シ廢棄ノ手續ヲ爲スヘシ

第六條　書類ノ種類區分ハ左ノ標準ニ依ルヘシ

甲部書類ニ編製スヘキモノ
一　上級官廳ノ訓令、指令、通牒、告示ノ類
一　永久依據スヘキ諸規則ノ類
一　上級官廳ニ對スル稟申ノ類
一　外國人ニ關スル重要ナル稟議申牒ノ類
一　職員ノ進退賞罰及給助ノ類
一　官吏定規恩給及退官賜金支給ノ類
一　大赦、特赦、假出獄及假出場等ノ類
一　統計諸表ノ類
一　監獄地所建物ニ關スル類
一　在監人ノ逃走、反獄及非常事變報告ノ類
一　指紋ニ關スル類
一　其ノ他前項ニ準スヘキ重要ノ書類

乙部書類ニ編製スヘキモノ
一　監獄作業增設等ノ類
一　地所建物ノ修繕等ノ類
一　物品ノ購入修繕等ノ類
一　製作品ノ註文保管及賣却ノ類
一　諸契約書ノ類
一　領置金處分ノ類
一　決算ヲ了シタル金錢出納ニ關スル書類
一　在監人ノ作業日課表ノ類
一　其ノ他前各項ニ準スヘキ書類

丙部書類ニ編製スヘキモノ
一　甲部乙部ニ屬セサル書類

第七條　帳簿ノ種類區分ハ左ノ標準ニ依ルヘシ

甲部書類ニ準スヘキモノ
一　官吏身分ニ關スル帳簿
一　在監人名目錄
一　死亡帳
一　入監簿
一　出監簿
一　滿期曆簿
一　在監人身分帳
一　監獄沿革誌
一　官有財產ニ關スル帳簿
一　典獄命令及訓示ニ關スル帳簿
一　懲戒委員會決議ニ關スル帳簿
一　辭令原簿
一　監獄日誌
一　其ノ他重要ナル諸帳簿

乙部書類ニ準スヘキモノ
一　會計ニ關スル諸帳簿
一　醫務ニ關スル諸帳簿
一　共犯簿
一　領置金品ニ關スル諸帳簿
一　作業ニ關スル諸帳簿
一　其ノ他前各項ニ準スヘキ諸帳簿

丙部書類ニ準スヘキモノ
一　監房檢查簿
一　監督簿
一　控訴申立ニ關スル帳簿
一　文書遞付簿
一　發送簿
一　其ノ他前各項ニ準スヘキ諸帳簿

第八條　前各條ニ規定ナキモノハ典獄ノ定ムル所ニ依ル

第九條　本規程ハ統監府監獄ヨリ繼受シタル完結書類ニ之ヲ準用ス

朝鮮總督府訓令第九十四號

國稅徵收ニ關スル帳簿及報告書調製方左ノ通定ム

明治四十四年十二月二十九日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

第一條　府尹、郡守ハ左ノ帳簿ヲ設備スヘシ

一　國稅滯納額整理簿　第一號樣式

道府郡

許可 8572 大正五年

二一　過誤納額整理簿　第二號樣式

第二條　府尹、郡守ハ徴收簿ニ依リ徴收報告書ヲ作リ歲入金月計突合表其ノ他參照書類ヲ添ヘ遲滯ナク道長官ニ送付スヘシ

第三條　道長官前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ道廳及其ノ所屬歲入徴收官ノ送付シタル徴收報告書ト共ニ集計シテ徴收報告書ニ準シタル集計書ヲ作リ遲滯ナク提出スヘシ

前項ノ集計書ニハ第三號樣式ノ現金拂込未濟仕譯書、第四號樣式ノ差額仕譯書及歲入金月計對照表其ノ他參照書類ヲ添附スヘシ

第四條　歲入徴收官ノ徴收報告書ハ道長官ニ於テ保存スヘシ但シ最終徴收報告書ハ集計書ニ添附シ提出スヘシ

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ使用スル帳簿ハ明治四十四年度分ニ限リ引續キ使用スルコトヲ得

第一號樣式

明治「何」年度

國稅滯納額整理簿

「何」府（郡）

督促	督促月日	督促手數料	滯納稅金	調	末	住居所氏名
滯納	指定月日	滯納處分	年度	稅期區分	稅額	
一	「何月何日」	「何月何日」	「何年度」	「何年」「何期分」	稅	「何月何日」納付「何」府（郡）ヘ引繼	「何」面某
二	「何月何日」	「何月何日」	「何年度」	「何年」「何期分」	稅	「何月何日」督促狀發付前納付濟	「何」面某
三	「何月何日」	「何月何日」	「何年度」	「何年」「何期分」	稅	「何月何日」督促狀發付前「何」月「何」日納付濟	「何」面某
四	「何月何日」	「何月何日」	「何年度」	「何年」「何期分」	稅	「何月何日」財產差押「何月何日」收入濟「何月何日」差押解除	「何」面某
五	「何月何日」	「何月何日」	「何年度」	「何年」「何期分」	稅	「何月何日」「何」ニ依リ「何月何日」缺損處分	「何」面某
合計							

月日	摘要	手數料及處分費	租稅							
		調定額	收入額	滯納額	收入額	缺損額	未收入額			
		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
「何月何日」	報告ヲ受ク									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
「何月何日」	「何」府（郡）ヘ引繼									
累計										

備考

一　本樣ハ面ノ徴收スル稅金ニ在リテハ滯納報告ヲ受ケタルトキ府郡ノ徴收スル稅金ニ在リテハ督促狀ヲ發シタルトキ記載スヘシ

二　滯納處分ノ引繼ヲ受ケタルトキハ別ニ口座ヲ設ケ題末欄ニ其ノ旨ヲ記入スヘシ

三　〇印ヲ付スルモノハ朱書スヘシ

第二號樣式

明治「何」年度

過誤納額整理簿

「何」府（郡）

「何」稅										
滯稅物件所在面名	摘要	金額	過誤納年月日	請求還付年月日	請求權利者住居所氏名					
「何」	「何何」ニ依リ面過誤納	圓	「何年」「何」月「何」日	「何年」「何」月「何」日	「何」面某					
			「何年」「何」月「何」日	「何年」「何」月「何」日	「何」面某					

備考

歲入科目（目）ノ異ル毎ニ別口座ト爲スヘシ

第四號樣式

入歲府督督總鮮朝度年何治明
書譯仕額差分月何年何治明

區名	歲入徴收官氏名	過額 對照表ノ方超過 圓	錢	厘	不足 對照表ノ方 圓	錢	厘	事由
	明治何年何月		何		日			

備考

本表ハ徴收報告書本月分ノ收入濟額ニ現金拂込仕譯關所揭ノ前月迄拂込未濟額ヲ高ヘ越ヘ月翌ヘ加ヘ額ヲ差引シタル金額ト金庫ノ計月對照表所揭ノ金額トノ差額ヲ揭上スヘシ

第三號樣式

部何何入歲府督總鮮朝度年何治明
書譯仕額濟未込拂金現分月何年何治明

區名	歲入徴收官氏名	年月	金庫へ拂込未濟額 圓	錢	厘	事由
	明治何年何月何日					

朝鮮總督府訓令第一號

道　官立學校

朕惟フニ我カ天皇陛下夙ニ臣民ノ敎育ニ軫念シタマヒ曩ニ敎育ニ關スル　勅語ヲ宣ヒタラレ今又之ヲ朝鮮ニ下シ賜フ是レ帝國敎育ノ本義ヲ明ニシ一視同仁民衆ヲ子愛シタマフ　聖旨ヲ外ナラサルナリ正叡　勅語ヲ拜戴シテ感激ノ至ニ堪ヘス謹テ其ノ謄本ヲ作リ管內ノ學校ニ頒ツ苟モ敎育ノ職ニ在ル者ハ常ニ之ヲ奉體シテ生徒ノ薰陶ニ努メ殊ニ學校ノ式日ニハ恭シク之ヲ奉讀シ生徒ヲシテ夙夜服膺セシメ以テ敎化ノ實ヲ擧ケ　聖旨ニ奉答セムコトヲ期スヘシ

明治四十五年一月四日

朝鮮總督　伯爵寺內正毅

（別紙）

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ德ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣民克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ精華ニシテ敎育ノ淵源亦實ニ此ニ存ス爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友相信シ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ及ホシ學ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓發シ德器ヲ成就シ進テ公益ヲ廣メ世務ヲ開キ常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ獨リ朕カ忠良ノ臣民タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顯彰スルニ足ラン

斯ノ道ハ實ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシテ子孫臣民ノ倶ニ遵守スヘキ所之ヲ古今ニ通シテ謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖ラス朕爾臣民ト倶ニ拳々服膺シテ咸其德ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ

明治二十三年十月三十日

朕曩ニ敎育ニ關シ宣諭スルトコロ今玆ニ朝鮮總督ニ下付ス

明治四十四年十月二十四日

御名御璽

○告示

鐵道院告示第四號

明治四十五年一月二十一日ヨリ播但線京口停車場ニ於テ一般貨物ノ取扱ヲ開始ス

明治四十五年一月十九日　鐵道院總裁　原敬

司法省告示第一號

水戶地方裁判所管內太田區裁判所明治四十四年十二月二十九日常陸國久慈郡太田町字本陣東二千十九番ノ新廳舍ニ移轉セリ

明治四十五年一月十九日　司法大臣　松田正久

8572 第

通信省告示第二十八號

依本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年一月十九日　通信大臣　伯爵　林董

名稱	位置
古志郡福岡郵便局	島根縣用瀬郡古志村

通信省告示第二十九號

依本通信省告示第二十八號

依本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年一月十九日　通信大臣　伯爵　林董

名稱	位置
佐賀縣神埼郵便局	千葉縣香取郡佐原町

○正誤

官報第八五七一號（一月十八日）

誤	正
同親族第二條四行（ノ部割非ず、サハ去。ノ感嘆	通信參事官

○辭令

（各通）

兒本職補歩兵第四十八聯隊中隊長

兒本職補獨立守備第五大隊中隊長

（各通）

兒本職補歩兵第五聯隊附	歩兵第五聯隊大隊副官	歩兵中尉	小平東江口
兒本職補歩兵第五聯隊附	歩兵第五聯隊附	陸軍歩兵中尉	漆田虎吉
兒本職補歩兵第五聯隊大隊副官	歩兵第五聯隊大隊副官	歩兵中尉	荒高米梨賢
兒本職補重砲兵第四聯隊大隊副官	重砲兵第四聯隊大隊副官	重砲兵中尉	竹下音次郎
兒本職補重砲兵第六聯隊大隊副官	重砲兵第六聯隊大隊副官	重砲兵中尉	島田貞吉
兒本職築城部兼築城部員兼須賀支部附兼築城部本部附（以上八月十日陸軍省）	築城部本部附	陸軍歩兵大尉	三村友茂
兒本職築城部兼築城部員兼須賀支部附兼築城部本部附（以上八月十日陸軍省）	築城部本部附	陸軍歩兵大尉	三浦榮五郎

大津縣書記　高橋三千藏

大津縣書記　小野寺喜平

大津縣書記　小野寺喜平

大津縣書記　小野寺喜平

○地方行政

○縣廳入出及羅災救助基金庇災扶養額

○縣廳入出及羅災救助基金庇災扶養額左ノ如シ（島根縣）

島根縣ニ於ケル明治四十二年度縣費入出及羅災救助基金庇災扶養額ノ決算額

科目	決算額	比較增減
歲入之部		
縣稅	三六三、六〇〇圓	一〇、〇〇〇圓
縣稅附加稅	三六三、六〇〇圓	一〇、〇〇〇圓
雜種稅	一〇、〇〇〇圓	同
雜種稅附加稅	一〇、〇〇〇圓	同
使用料	一、〇〇〇圓	同
手數料	一、〇〇〇圓	同
國庫補助金	三五、〇〇〇圓	同
國庫委託金	一、〇〇〇圓	同
縣債	一〇〇、〇〇〇圓	同
雜收入	一、〇〇〇圓	同
繰越金	一〇、〇〇〇圓	同
合計	四八一、六〇〇圓	一二〇、〇〇〇圓
歲出之部		
縣會費	一〇、〇〇〇圓	同
縣吏員費	一〇、〇〇〇圓	同
縣廳費	一〇、〇〇〇圓	同
土木費	一〇〇、〇〇〇圓	同
衛生費	一、〇〇〇圓	同
勸業費	一、〇〇〇圓	同
教育費	一、〇〇〇圓	同
警察費	一、〇〇〇圓	同
災害土木費	一〇、〇〇〇圓	同
災害衛生費	一、〇〇〇圓	同
災害勸業費	一、〇〇〇圓	同
災害教育費	一、〇〇〇圓	同
災害警察費	一、〇〇〇圓	同
災害救助費	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額利子	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額償還金	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額積立金	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額豫備費	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額繰出金	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額雜支出	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額豫備費	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額積立金	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額償還金	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額利子	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額雜支出	一、〇〇〇圓	同
災害救助基金庇災扶養額繰出金

ヲ購入セントスル者ハ前述ノ通豫メ證請ヨリ振替ニ請振フルノ煩ヲ避ケンカタメ成ルヘク振請ニテ日本銀行ヘ拂込スル樣當業者ニ御示達相成リタシ

○傳染病月報　茲ニ於テ昨四十四年十二月中傳染病患者死者共ニ皆無ナル旨在同地帝國領事館ヨリ報告アリ（昨四十四年十二月中本邦各港（外港ノ者）

○觀象

（彙報）

○全國氣象

一月十八日

區別	氣壓	溫度		風		雨量	天氣
		午前六時	最高	方向	速度		
第一區	東京	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第二區	名古屋	三五・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第三區	大阪	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第四區	廣島	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第五區	高松	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第六區	長崎	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第七區	熊本	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第八區	鹿兒島	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第九區	宮崎	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第十區	沖縄	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴

○東京地方天氣豫報

北西ノ風晴一時雲

○東京氣象

一月十七日

氣壓（海面ノ度）　平均　七六二・〇粍

平均　一八度

氣溫　最高　九二度

最低　（一）五二度

温度　平均　五一・二％

水蒸氣張力　平均　二・七粍

雲　平均　〇・〇

日照時間　八・八時

風　平均速度　二・七米

最大速度　四・三米

最多方向　南東、南東西、西南

雨量　總計　—粍

一時間最大量　—粍

蒸發　總計　一・七粍

蒸發事　朝夜霜アリ

○地震

臺南　一月五日　午前一時十二分二十九秒　微（感覺ナシ）

臺南　同十三日　午前二時十四分四十四秒　微（感覺ナシ）

臺南　同十五日　午前二時十五分二十七秒　微（感覺ナシ）

秋田　同十四日　午後二時三十九分　微（感覺ナシ）

松本　同十四日　午後二時四十一分二十五秒　微（感覺ナシ）

甲府　同　同　午後二時四十一分二十五秒　微（感覺ナシ）

甲府　同十五日　午前八時三分十二秒　微（感覺ナシ）

甲府　同　午後四時十三分八秒　微（感覺ナシ）

甲府　同十六日　午後十時十二分三十八秒　微（感覺ナシ）

（以上中央氣象臺）

○天氣概況　低氣壓遠東半島附近ニ顯レ東北東ニ進行ス而シテ九重山群島南方ノ低氣壓モ亦東行セントスル模樣アリ大陸高氣壓ハ長江流域ヨリ東海ニ擴張ス　九州南部ヨリ北海道東部ニ至ル大平洋岸地方及關東地方ニテモ降雪セル所アリ而シテ北陸道沿岸ヨリ北海道西海岸ニ亙リ北西ノ風強ク強シ朝鮮ハ概ネ晴天ナルモ遠東ニテハ風稍強シ

○全國天氣豫報

自一月十八日午後六時　至一月十九日午後六時

第一區　北ノ風、概ネ曇

第二區　北西ノ風、概ネ晴

第三區　北ノ風、概ネ晴

第四區　南西ノ風、概ネ曇

第五區　北西ノ風、概ネ晴ナレトモ一時曇シ

第六區　南西ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ

第七區　南西ノ風、概ネ曇ナレトモ雪模樣アリ

第八區　南西ノ風、概ネ晴後曇

第九區　南西ノ風、概ネ晴後曇天ト爲リ雪模樣アリ

第十區　第五區ニ同シ

○天氣概況　十八日發

低氣壓ハ東海道ニ在リテハ本州ヲ橫斷シ東北東ニ進行シ其中心ハ午後九時頃青森縣ニ在リテハ風雨強カリシモ其他ノ地方ニテハ風雨ノ程度ハ概ネ強カラス

○全國氣象彙報

一月十八日午後六時ヨリ二十四時間ノ天氣豫報

區別	氣壓	溫度		風		雨量	天氣
		午前六時	最高	方向	速度		
第一區	東京	三五・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第二區	名古屋	三五・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第三區	大阪	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第四區	廣島	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第五區	高松	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第六區	長崎	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第七區	熊本	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第八區	鹿兒島	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第九區	宮崎	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴
第十區	沖縄	三六・〇	四六・〇	北北西	四	〇・〇	晴

○廣告

○官報等購求者注意

官報販賣所ヨリ前金ヲ以テ官報法令全書等ヲ購求セラルヽ向ハ當局所定ノ官報法令全書職員錄發賣手續第五項ニ依リ其會計年度ヲ超エサル範圍ニ於テ三箇月分ヲ限度トシテ拂込マルヽ若シ三箇月ヲ超過シタル前金ノ拂込ヲ爲シ其超過額ニ對シテ行違ヲ生スルコトアルトキハ購求者ノ責任トス

右廣告ス

明治四十五年一月　印刷局

○地圖發行

昨四十四年十一月二十七日本欄內掲載當部出版地圖目錄（第四十四回）中左ノ通追加ス

明治四十五年一月

五萬分一地形圖三色刷ノ部			
高知縣ノ內	八面	高知	日比原
		和食	三島
		（伊野）	高知
		西條町	石鎚山
			越知
岡山及丸龜縣ノ內	三面	丸龜	仁尾
			觀音寺
劍山縣ノ內	一面	泰牛利	

○賞賜物件拜受者居所不明

左記人名ノ者ハ居所不明ノタメ明治三十七八年戰役ニ係ル賞賜物件ヲ交付シ能ハサルニ付キ本人又ハ心當ノ者ハ至急當縣ニ申出ツヘシ

明治四十五年一月

交付不能物件	原籍	職氏名
賜金證令書從軍記章竝ニ證狀	廣島縣甲奴郡甲奴村大字福田七十二番地	代川馬卒　善四郎
同	不明	茨木　松市
同	同	新居　左吉
同	東京市芝區愛宕下町四丁目一番地	田中　清吉
同	同市牛込區若松町五十八番地	雇員　鐵次郎
不明	東京市牛込區若松町五十八番地	砲兵上等兵　市三郎
同	同市淀川區柴村町二十三番地	同一等卒　蔣野　善一
同	同市淀川區柴村町二十三番地	代用馬卒　庵次郎
同	群馬縣群馬郡片岡村乘附	輜重輸卒　上田　九郎
同	山口縣下關市大字竹之內百十一番地	砲兵上等兵　成五郎
同	同縣大島郡小松村三百三十五番地	同一等卒　中島　金井
同	神奈川縣橫濱市北方町六百四十三番地	同　同　太田　勇次郎
		輜重輸卒　櫻井　德太郎
		同　同　永井　貢
		砲兵一等卒　關　太一
		同　伊藤　吉

○工場財團

山口縣都濃郡末武南村大字平田字守重紀念肥料株式會社ヨリ工場財團所有權保存ノ登記申請ヲ爲シタルニ付キ左記事項ニ對シ權利ヲ有スル者又ハ差押假差押若クハ假處分ノ債權者ハ明治四十五年二月二十日マテニ其權利ヲ當區裁判所ニ申出ツヘシ

組織ノ種類	株式會社
名稱	守重紀念肥料株式會社
本店	山口縣都濃郡末武南村大字平田字守重紀念肥料株式會社
支店	同縣同郡同村大字末武中字末武
設立ノ年月日	明治四十四年十二月二十日
登記ノ年月日	明治四十四年十二月二十六日
資本ノ總額	金二十萬圓
一株ノ金額	金五十圓
發行シタル株數	四千株
拂込ミタル金額	金二十萬圓
目的	肥料ノ製造販賣
存立時期	設立ノ日ヨリ滿二十箇年
代表スル社員ノ氏名	守重安雄
代表スル社員ノ住所	山口縣都濃郡末武南村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安雄
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安太郎
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安次郎
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安一
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安三
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安四
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安五
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安六
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安七
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社
社員ノ氏名	守重安八
社員ノ住所	同縣同郡同村大字平田字守重紀念肥料株式會社

○陸地測量部

定價金十三錢

新假名遣教科書

明治四十五年一月十三日訂正發行　全一冊

著作者　文部省

有朕モ明治四十五年一月十八日檢定ス　全十冊

訂修中等國語讀本

明治四十五年一月八日修訂再版發行　全一冊

著作者　東京府士族　蓍谷　直文

（新潟縣平民　蔡野　由之）

東京府士族　森　林太郎

明治四十五年一月

賜金證令書從軍記章竝ニ證狀	慈城里	從南面　江界
同	慈城洞口	有坪鎭　遮洞
同	努洞	溫上站　遮洞
同	平南鎭	津坪
同	圭院鎭	加多站
同	龍岩里	大水
同	城下部	漢坳
同	加多站	
同	溫上站	
同	香川里　立石平	渭原
同	三峯里　長在站	熙川

○重砲兵第一聯隊

定價金五十七錢

明治四十四年十二月三十日訂正再版發行

著作者　岐阜縣平民　高木　眞治

發行者　東京府東京市小石川區小日向水道町七十三番地東京府　平民　西野　虎吉

中學校數學科用　全一冊

新算術教科書

訂正　明治四十五年一月十二日修正再版發行

○檢定教科用圖書

師範學校數學科用

新算術教科書

式　明治四十四年十二月三十日訂正再版發行　全一冊

著作者　岐阜縣平民　高木　眞治

發行者　東京府東京市小石川區小日向水道町七十三番地東京府　平民　西野　虎吉

中學校數學科用　全一冊

新算術教科書

訂　明治四十五年一月十二日修正再版發行　全一冊

定價金五十四錢

○德山區裁判所

一汽鐵給水「ポンプ」共「コーニッシュ」式一箇明治二十一年九月川崎造船所製造一、汽機横置不震縮單筒式一箇明治二十一年九月川崎造船所製造一、荒砕機鐵鋼及鋼鐵製一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、粉末機鋳鐵製一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、篩鋼鐵製一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、篩動機鋳鐵製一式明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、運搬機鋳鐵製一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、運搬車一式明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、壓車十一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、鐵車十一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、鐵車十一箇明治三十一年三月磯野鐵工場製造一、鐵

明治四十五年一月　小樽高等商業學校

入學

入學志願者ハ本校所定ノ入學願書ニ履歴書、戸籍謄本、身體檢査書、學業成績證明書、卒業證書又ハ卒業證明書ヲ添ヘ本校ニ差出スヘシ

入學志願者ハ左ノ日時ニ本校ニ於テ入學試驗ヲ行フ

一　豫科第一學年　三月二十日　午前八時ヨリ

二　豫科第二學年　三月二十一日　午前八時ヨリ

三　本科第一學年　三月二十二日　午前八時ヨリ

四　本科第二學年　三月二十三日　午前八時ヨリ

入學志願者ハ入學試驗ノ當日受驗票ヲ携帶スヘシ

入學志願者ハ入學試驗ノ當日左ノ手數料ヲ納ムヘシ

一　豫科第一學年　金一圓

二　豫科第二學年　金一圓

三　本科第一學年　金一圓

四　本科第二學年　金一圓

學年

學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

學期

學期ヲ分チテ三學期トス

第一學期　四月一日ヨリ七月二十日マテ

第二學期　九月一日ヨリ十二月二十日マテ

第三學期　一月一日ヨリ三月三十一日マテ

休業

休業ハ左ノ如シ

一　日曜日

二　祝日大祭日

三　夏季休業　七月二十一日ヨリ九月三十日マテ

四　冬季休業　十二月二十一日ヨリ翌年一月七日マテ

五　學年試驗ノ爲メ臨時ニ休業スルトキハ其ノ日數

學科及其ノ程度

豫科第一學年ニ於テハ修身、國語、外國語、數學、地理、歷史、博物、物理及化學、圖畫、體操ヲ學ヒ豫科第二學年ニ於テハ修身、國語、外國語、數學、地理、歷史、博物、物理及化學、圖畫、體操ヲ學ヒ本科第一學年ニ於テハ修身、國語、外國語、數學、經濟大意、簿記、商業通論、商業地理、商業歷史、物理及化學、體操ヲ學ヒ本科第二學年ニ於テハ修身、國語、外國語、數學、經濟大意、簿記、商業通論、商業地理、商業歷史、商業實踐、商業學、商業法規、體操ヲ學フ

學費

授業料ハ豫科第一學年及第二學年ニ在リテハ一箇月金壹圓、本科第一學年及第二學年ニ在リテハ一箇月金壹圓五拾錢トス

入學檢定料ハ金壹圓トス

入學檢定

入學檢定ハ豫科第一學年ニ入ラントスル者ニ對シ之ヲ行フ

入學檢定ヲ受ケントスル者ハ左ノ日時ニ本校ニ於テ入學檢定試驗ヲ行フ

三月二十六日　午後二時

入學檢定ヲ受ケントスル者ハ三月二十五日マテニ入學檢定願書ニ履歴書、戸籍謄本、身體檢査書、學業成績證明書、卒業證書又ハ卒業證明書ヲ添ヘ本校ニ差出スヘシ

入學檢定ヲ受ケントスル者ハ入學檢定料トシテ金壹圓ヲ納ムヘシ

入學檢定ノ科目

豫科第一學年ニ入ラントスル者ニ對スル入學檢定ノ科目ハ修身、國語、算術、地理、歷史、博物、物理及化學、圖畫、體操トス

入學檢定ノ方法

入學檢定ハ筆記及口述ニ依リ之ヲ行フ

入學檢定ノ標準

入學檢定ハ豫科第一學年ノ學科程度ニ依リ之ヲ行フ

入學檢定ノ結果

入學檢定ノ結果ハ三月二十七日本校ニ於テ之ヲ發表ス

入學檢定ノ及第者

入學檢定ノ及第者ハ三月二十八日午後二時マテニ入學手續ヲ爲スヘシ

入學手續

入學手續ヲ爲スヘキ者ハ左記ノ書類ヲ本校ニ差出スヘシ

一　入學願書

二　戸籍謄本

三　身體檢査書

四　學業成績證明書

五　卒業證書又ハ卒業證明書

入學ノ許可

入學ヲ許可セラレタル者ハ四月一日ニ本校ニ於テ入學式ヲ擧行ス

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ心得

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ四月一日ニ本校ニ於テ入學式ヲ擧行スルニ付キ其ノ日ノ午前八時マテニ本校ニ參集スヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ保證人

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ保證人ヲ定メ本校ニ屆出ツヘシ

保證人ハ入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ學資ヲ支辨シ其ノ行爲ニ付キ責任ヲ負フヘキ者ニシテ獨立ノ生計ヲ營ム者ニ限ル

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ保證人ノ變更

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ保證人ヲ變更シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ本校ニ屆出ツヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ住所ノ變更

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ住所ヲ變更シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ本校ニ屆出ツヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ休學

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ病氣其ノ他已ムヲ得サル事故ニ因リ休學セントスルトキハ保證人ヨリ其ノ旨ヲ本校ニ屆出ツヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ退學

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ退學セントスルトキハ保證人ヨリ其ノ旨ヲ本校ニ屆出ツヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ復學

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ病氣其ノ他已ムヲ得サル事故ニ因リ休學シタル者ニ限リ復學ヲ許可スルコトアルヘシ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ入學取消

入學ノ許可ヲ受ケタル者ハ左ノ場合ニ於テハ其ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

一　入學ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ入學ノ日ヨリ二週間ヲ經過スルモ尚ホ入學セサルトキ

二　入學ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ入學ノ日ヨリ二週間ヲ經過スルモ尚ホ休學ノ屆出ヲ爲サヽルトキ

三　入學ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ休學ノ屆出ヲ爲シタル日ヨリ二週間ヲ經過スルモ尚ホ復學セサルトキ

四　入學ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ退學ヲ命セラレタルトキ

入學ノ許可ヲ受ケタル者ノ退學

無試驗檢定ニ依リ入學ヲ許可スヘキ者ノ數ハ各學年募集人員ノ約半數ト
無試驗檢定ノ選拔ニ漏レタル者ハ別ニ出願ヲ要セス試驗檢定ヲ行フヘシ
試驗檢定科目ハ國語漢文、英語、數學、物理、化學、圖畫（自在畫及用器畫）ノ學科目ニ關シ中學校卒業ノ程
度ニ依リ試驗ヲ行ヒ別ニ口答試問及體格檢查ヲ行フ
入學試驗期日及場所ハ本校ニ於テ更ニ掲示ス
出願期日及其他ハ入學志願者ハ左ノ書類（入學檢定手數料金三圓（郵便爲替證書ヲ要セス）ヲ添ヘ無試驗檢定出願者ハ三月五日マテニ試驗檢定出願者ハ同十五日マテニ本校ニ到達スヘキ日取ヲ以テ選出スヘシ但シ郵便爲替ハ來澤郵便局宛ニ限ル
出願手續ヲ缺ク要件ハ還付セス

一　履歷書（第二號書式）
二　戶籍謄本
三　戶籍抄本
四　學業成績證明書（第三號書式）
五　體格檢查證（第四號書式但シ試驗檢定ヲ出願スル者ハ提出ヲ要セス）

第一號書式（用紙半紙）

入學願書　澤ト朱記スヘシ）

（第二志望以下ヲ指定セサル者ハ第一志望ノ學科ニ入ルヘシ）

志望學科

第一志望　第二志望　第三志望

（第一志望某科（某分科）ニ入學ヲ要ス）

私儀御校（入學志願者ハ學科修業仕度候間御試驗（無試驗檢定ノ者ハ檢定ヲ受ケタル學科ニ○印ヲ附スヘシ）相成度、左記書類（履歷書ハ此段相願候也

一　履歷書　一　戶籍謄本　一　學業成績證明書
一　體格檢查證（第四號書式ニ依ル）　一　入學檢定手數料金三圓（郵便爲替證書ヲ要セス）

族籍　道府縣華族士族平民、戶主或ハ何

氏名　何某印　明治何年何月何日生

出生年月日　明治何年何月何日生

現住所　道府縣何國市郡區町村大字何番地寄留或ハ何某方同居等

本籍及族稱　道府縣何國市郡區町村、大字何番地華族士族平民戶主或ハ何某何男又ハ何女

附　記　明治何年何月何日　何某印

（何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ何所何某學校ニ入リ何學科修業ノ爲メ退學ス）

（何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ何所何某學校ニ入リ何學科修業ノ爲メ休

山口縣平民　笛一
北海道平民　河西省三
千葉縣平民　高木友治
神奈川縣平民　松村眞吉
埼玉縣平民　中島多三郎
岸田吟香
愛媛縣平民　二宮忠八
千葉縣平民　早川徹
熊本縣平民　方尾傑
鹿兒島縣士族　竹ノ內清吉

○證狀無效

第一〇三二號　兩種運轉士免狀（明治三十九年四月四日發行）
第二八四八號　帆船金比羅丸甲種船舶檢査證書
第二八四六號　同船舶鑑札
第八六號　帆船春日丸甲種船舶檢査證書
第四〇二號　帆船近江丸船舶國籍證書

右紛失ノ旨屆出ニ依リ無效トス

明治四十五年一月

○不能還付郵便物

昨四十四年十二月中當局管內ニ於テ差出人ニ還付シ能ハサル郵便物左記ノ通ニ付キ心當ノ者ハ當局又ハ差出郵便局所ニ申出テラルヘシ

明治四十五年一月

第一種書留郵便物

差出人
安泰線運山關　同　胡玉堂
安泰線運山關　先順　榮
大連市劉馬町福盛客棧內　趙世伸

普通通常郵便物

第一種　一六九通
第二種　四二通
第三種　一八通
第四種　二通

○免狀亡失

第五號　乙種三等狩獵免狀

右紛失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

第一〇九八號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

西第七號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

西第九號　乙種三等狩獵免狀　同上

右紛失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

○入札拂下

第十九號　起重機　一基

第二十號　粒式削鍛孔機一基　外六點

第百四十五號　革鞍屑　五千五百瓩

以上入札保證金各自入札金高百分ノ五以上（國未濟切上ク）

右當廳ニ置受望ノ者ハ佳所證明書携帶來ル二月二日マテノ內正午十二時マテニ當廳會計課ニ入札ス

入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

但シ入札者又ハ其代理人出席セサルトキハ入札ノ效力ヲ失フモノトス

明治四十五年一月十九日

專賣局東京第二製造所

第百七十一號　極軟鋼　一二万七千六瓩

第百七十二號　鋼鐵屑　一山

新居郡假岡村三千二百十番地　佐羅　剛太郎

上淨穴郡柳谷村大字柳井川三九二三番地ノ一　鵜澤　新松

愛媛縣

○遞信省

所有者　阪東　善治郎
同　西村　與吉
同　福本　菊五郎
同　村上　房吉

關東都督府通信管理局

第一種　一六九通
第二種　四二通
第三種　一八通
第四種　二通

脫出品

取扱人
受　范長九平
叔　李元九

○購買入札

一、記電纜（附屬品共）

一、鉛被鐵線四千百五十尺外二點

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（國未滿切上ク）入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ入札前日マテニ當廳ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及設計書等熟覽ノ上來ル二月三日午前十一時限入札ヘシ即時開札ス

此契約ハ大阪陸軍被服支廠長大戸直泰擔任ス

明治四十五年一月十九日

大阪陸軍被服支廠

一、亞米利加松床拭板　二万二千三百七十六呎　一同

京都帝國大學圖書館增築工事用

右請負入札ニ付シ來ル二月二日午後一時本學總務部ニ於テ開札ス　供給望ノ者ハ同總務部ニ就キ注文書、支部省工事仕樣書竝ニ契約規則等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事スル證明書ヲ開札期日二日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出ス事　證金ハ各、見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ各入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ

此契約ハ京都帝國大學總務部長山本雅吉擔任ス

明治四十五年一月十九日

京都帝國大學

京都帝國大學圖書館增築工事用

七万六千六百五呎
醫科大學、醫院皮膚病敎室及病室新營工事用

一、四百磅鐵線二万七千九百二十五貫外二點　一、二重梱子一万六千百三十六箇外一點

二百磅鐵線

以上入札保證金等麻各自見積價格百分ノ五以上

右購買入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局調度課用度係ニ就キ見本、仕樣書、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十六日午前十一時マテニ入札保證金納入正午十二時限入札ス

此契約ハ遞信省經理局長田重儀擔任ス

明治四十五年一月十九日

○購買入札公告中訂正

本月十一日本欄內掲載當部購買入札公告中數量及需用時期ヲ左ノ通變更ス　郵便入札差支ナシ

遞信省經理局

第十二師團經理部

以上來ル二月三日午前十一時

一、機關車用古汽鑵（甲）　一箇　一眞鍮制扉　五千封度

二同（乙）　一箇　一古雨覆　二百枚

以上入札保證金等各自見積代價百分ノ五以上（國未滿切上ク）

右購買入札望ノ者ハ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル二月三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局長古川敗次郎擔任ス

明治四十五年一月十九日

中部鐵道管理局

第一號　大麥　五万二千貫
第二號　同　三万八千貫

藁　第三號
第四號　同

需用時期

六万七千貫
三万四千貫

○字名改稱竝區域變更

名取郡高舘村大字熊野堂ニ於ケル字名改稱竝ニ區域變更ニ關シ今般左ノ通處分セリ

明治四十五年一月

村名	大字名	改稱字名	變更字名
高舘	熊野堂	土手下	土手下西
同	同	同	土手下東

區域　全部　同

宮城縣

○購買入札

一、記

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（國未滿切上ク）入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ入札前日マテニ當廠ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及設計書等熟覽ノ上來ル二月三日午前十一時限入札ヘシ即時開札ス

此契約ハ大阪陸軍被服支廠長大戸直泰擔任ス

明治四十五年一月十九日

大阪陸軍被服支廠

○證狀無效

第一〇三二號　兩種運轉士免狀（明治三十九年四月四日發行）
第二八四八號　帆船金比羅丸甲種船舶檢査證書
第二八四六號　同船舶鑑札
第八六號　帆船春日丸甲種船舶檢査證書
第四〇二號　帆船近江丸船舶國籍證書

右紛失ノ旨屆出ニ依リ無效トス

明治四十五年一月

○不能還付郵便物

昨四十四年十二月中當局管內ニ於テ差出人ニ還付シ能ハサル郵便物左記ノ通ニ付キ心當ノ者ハ當局又ハ差出郵便局所ニ申出テラルヘシ

明治四十五年一月

第一種書留郵便物

差出人
安泰線運山關　同　胡玉堂
安泰線運山關　先　榮
大連市劉馬町福盛客棧內　趙世伸

普通通常郵便物

第一種　一六九通
第二種　四二通
第三種　一八通
第四種　二通

○免狀亡失

第五號　乙種三等狩獵免狀

右紛失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

第一〇九八號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

西第七號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

西第九號　乙種三等狩獵免狀　同上

右紛失ノ旨屆出テタリ

明治四十五年一月

○入札拂下

第十九號　起重機　一基

第二十號　粒式削鍛孔機一基　外六點

第百四十五號　革鞍屑　五千五百瓩

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（國未滿切上ク）

右當廳ニ置受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札心得書竝ニ契約書案ヲ熟覽ノ上來ル二月二日午前十時限入札ヘシ

此契約ハ事務局東京第二製造所長池田日升擔任ス

明治四十五年一月十九日

專賣局東京第二製造所

第百七十一號　極軟鋼　一二万七千六瓩

第百七十二號　鋼鐵屑　一山

新居郡假岡村三千二百十番地　佐羅　剛太郎

上淨穴郡柳谷村大字柳井川三九二三番地ノ一　鵜澤　新松

愛媛縣

○林野賣拂

昨十八日本廳內掲載宮城大林區署公告ノ續

福第一〇四號

同上荒廷村字猿小屋一番六番七番國有林

一、立木竹伐採面積八町七段歩ノ內

一、雜木百四十六本　同七十三棚七五

一、薪百四十六束　同一棚〇四

一、木炭百六十俵　同一棚〇四

一、雜木百四十六本

○商業登記

第 8572 号　本文

第 8572 号　本文

第 8572 号　本文

官報第八千五百七十二號附錄

明治四十五年一月十九日

○廣告

○商業登記

株式會社三十銀行支配人中溝秀周登記事項中左ノ如ク變更及追加ス

一明治四十二年十二月一日主ノ住所及支配人ヲ置キタル場所ヲ左ノ如ク變更ス

東京市京橋區水八丁堀五丁目一番地

一消　滅　支配人中溝秀周ハ明治四十四年十二月二十三日辭任セリ

朝日絹織株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一明治四十四年十二月三十日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス

一本　店　東京府荏原郡品川町大字南品川宿百八番地

日本硫黄株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一各株ニ付拂ハミタル株金額ヲ金十五圓ト變更ス

株式會社日本勸業銀行登記事項中左ノ如ク追加ス

第二未號

一社債ノ總額　金二百万圓

一各社債ノ金額　金一万圓

一社債ノ利率　一箇年四分五厘

一社債償還ノ方法及期限　明治四十四年十二月二十九日ヨリ明治四十六年十一月三十日マテ據置キ其以降毎年二回（五月十一月）抽籤ノ方法ニ依リ毎回元金五万圓以上ヲ償還シ十八箇年以内ニ全額ヲ償還スルモノトス但シ抽籤ノ方法ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ

利子及當籤證券ノ元金ハ毎年六月十二月ノ二回ニ於テ仕拂フ但シ臨時償還ノ場合ニ於ケル仕拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ其前月迄月割ヲ以テ計算スルモノトス

株式會社十五銀行登記事項中左ノ如ク變更ス

一各社債ニ付拂込ミタル金額　金三百万圓

一社債ノ總額　金一千圓

一各社債ノ金額　一箇年五分

一社債ノ利率　明治四十四年十二月二十四日ヨリ明治四十五年六月三十日マテ據置キ同年六月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ第一回ヨリ第十六回マテハ毎年三回（二月六月十月）第十七回ヨリ第八十五回マテハ毎年二回（六月十二月）抽籤ニ依リ第一回ヨリ第十六回マテハ毎回元金九千圓以上第十七回ヨリ第四十六回マテハ毎回元金一万五千圓以上第四十七回ヨリ第八十五回マテハ毎回元金四万五千圓以上ノ償還ヲ爲シ以内ニ全額ヲ償還スルモノトス但シ本勸業銀行法第二十三條ニ依リ貸付金ノ期限前償還一時多額ニ上リ同法第三十七條ニ依ル勸業債券借換ノ場合ニハ抽籤ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ

一社債ノ總額　金三百万圓

一社債償還ノ方法及期限　一箇年五分

明治四十四年十二月二十四日ヨリ明治四十五年六月三十日マテ據置キ同年六月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ第一回ヨリ第十六回マテハ毎年三回（二月六月十月）第十七回ヨリ第八十五回マテハ毎年二回（六月十二月）抽籤ニ依リ第一回ヨリ第十六回マテハ毎回元金九千圓以上第十七回ヨリ第四十六回マテハ毎回元金一万五千圓以上第四十七回ヨリ第八十五回マテハ毎回元金四万五千圓以上ノ償還ヲ爲シ以内ニ全額ヲ償還スルモノトス但シ本勸業銀行法第二十三條ニ依リ貸付金ノ期限前償還一時多額ニ上リ同法第三十七條ニ依ル勸業債券借換ノ場合ニハ抽籤ニ依リ臨時ニ償還スルコトアルヘシ

利子ハ毎年一月七月ノ二回ニ於テ仕拂フ但シ利子ハ元金拂込ノ月ノ翌月ヨリ起算シ六箇月分ヲ明治四十五年七月仕拂フ又第二回以後五箇年間毎年二月當籤分ヲ八月割二箇月分金十六錢ノ十月當籤證券ノ分ハ月割四箇月分金三十三錢ヲ元金ト同時ニ仕拂フモノトス

臨時償還ノ場合ニ於ケル仕拂ノ時期ハ其都度之ヲ定メ利子ハ其前月迄月割ヲ以テ計算スルモノトス

一各社債ニ付拂込ミタル金額

旭信託株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役白水正恒ハ明治四十四年十二月二十五日辭任シ左者同日取締役ニ就任ス

東京市本郷區元町二丁目六十六番地　小川萬二郎

一同日監査役左者重任ス

鬼怒川水力電氣株式會社登記事項中左ノ如ク變更及追加ス

一明治四十四年十二月二十二日左者取締役ニ就任ス

東京市牛込區若宮町三十八番地　川田　鑁

同市勸町區內幸町一丁目六番地　大田黑重五郎

帝國調帶株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一監査役左納慶吉塚本忠治ハ明治四十四年十二月十五日退任シ左者同月二十七日監査役ニ就任ス

福岡縣淺賀郡若松町字修多羅五百五十番地　塚本　忠治

東京府豐多摩郡千駄ヶ谷町五百三十四番地　左納　慶吉

株式會社鈴木洋酒店登記事項中左ノ如ク變更ス

一監査役古田良三ハ明治四十四年十二月三十日共住所ヲ東京市麻布區笄町七十九番地ニ移轉セリ

千住吾妻汽船株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一監査役左者明治四十四年十二月二十六日重任ス

東京市淺草區馬道町七丁目九番地　今井　喜八

同市同區田原町一丁目七番地　堤井三右衛門

うちみくじをほねつき名倉堂

一商號

一營業ノ種類　藥業

一營業所　東京市芝區三田四丁目十八番地

一商號使用者ノ氏名住所　同市同區三田四丁目十八番地　市川　トク

東洋インキ製造株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役原田雄門ハ明治四十四年十二月二十八日辭任セリ

一監査役左者同日重任ス　東京市神田區佐久間町三丁目三十八番地　細谷鐵太郎

同市日本橋區鐵砲町二十一番地　田中　末吉

東京パノラマ株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役吉岡禮一ハ明治四十四年五月一日共住所左ノ如ク變更ス

東京市麻布區材木町一番地

一監査役左者ハ明治四十四年十二月二十八日重任ス　東京市神田區久保町一番地　脇　敬次

東京市本所區緑町五丁目三十七番地　辻　善造

同市神田區新石町六番地

有明治四十五年一月九日登記　東京區裁判所

株式會社十五銀行登記事項中左ノ如ク變更ス

一明治四十五年一月四日東京市日本橋區新乘物町六番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉ス

一支　店　東京市日本橋區新乘物町三番地

合資會社東京瓦斯纖製造所登記事項中左ノ如ク變更ス

一明治四十五年一月八日商號ヲ左ノ如ク變更ス

一商　號　東京製作所

株式會社日本電報通信社登記事項中左ノ如ク變更ス

一取締役左者明治四十四年十二月二十八日退任シテ更ニ明治四十五年一月九日就任ス

東京市芝區愛宕町一丁目十五番地　光永　星郎

同市勸町區永田町二丁目二十八番地　樣藤　震二

同市芝區金杉新濱町一番地　增田　義一

東京府北豐島郡淀ノ川村字田端八百番地　日向　輝武

大阪市東區高麗橋五丁目九番地　演　訓眞

東京市牛込區矢來町三番地　渡邊　國重

一監査役左者明治四十四年十二月二十八日退任シテ更ニ明治四十五年一月九日就任ス

東京市芝區神明町區內幸町一丁目六番地　大田黑重五郎

福岡市天神町九十五番地ノ一　濱地　禎造

付錄

第 8572 号

第 8572 号　付録

第8572号　付録

第8572号　付録

第 8572 号　付録